

製品名: AP3M1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01658**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	AP3M1
別名	AP-3 adaptor complex mu3A subunit; Adaptor-related protein complex 3 subunit mu-1; Mu-adaptin 3A; Mu3A-adaptin
遺伝子 ID	26985
SwissProt ID	Q9Y2T2
免疫原	ヒト AP3M1 の合成ペプチド

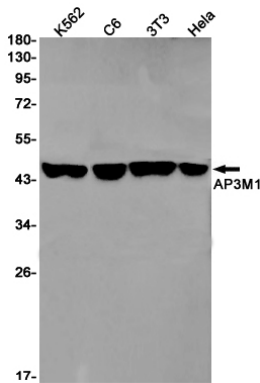
背景

AP-3 複合体の一部であり、クラスリンとは関連しないアダプター関連複合体です。この複合体はゴルジ体領域だけでなく、より末梢の構造にも関連しています。ゴルジ体膜からの小胞の出芽を促進し、リソソームへの輸送に直接関与している可能性があります。BLOC-1 複合体と協調して、AP-3 は細胞体で集合した小胞に貨物を輸送し、神経突起や神経終末に送達するために必要です。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



AP3M1 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の AP3M1 のウエスタンブロット分析。